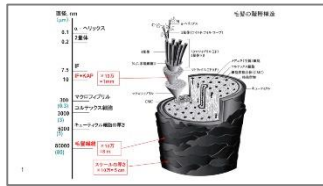


コルテックスの最小単位

—[マイクロフィブリル&マトリックス]から[IF+KAP]へ—

【08】 コルテックスの最小単位  
—[マイクロフィブリル&マトリックス]から[IF+KAP]へ—



コルテックスの最小単位は「IF+KAP」

昔はマイクロフィブリルとマトリックスと呼ばれていました。しかし現在はIF+KAPと呼ばれています。その理由は、羊毛の研究からマイクロフィブリルとマトリックスという言葉が生まれたんですが、今は細胞生物学で細胞の形を決める重要な役割を果たすものが、実はマイクロフィブリルと同じ構造を持ったIFであることが分かってきたからです。そうすると昔のマイクロフィブリルという言葉が消えてIFという言葉が一般的に使われるようになってきました。学問の進歩とともに言葉の使い方も変わってきたわけです。

《IFについてのおさらい》 IFタンパク質はどういう構造をしているのか？

【03】毛髪の3層構造参照



らせんを巻いたものが相寄って、また再びらせんを巻いて2本のコイルドコイル構造を作っている。



先端にはらせんを巻かない、規則構造を持たない

αヘリックス2本が集まった状態では、規則構造を持たない4本のヒゲのようなものが出ている。

